

## 2005 年度「夏の学校」のお知らせ

天文・天体物理若手の会夏の学校(以下、「夏の学校」)は、天文学および宇宙物理学に携わる大学院生を中心とする若手研究者の組織「天文・天体物理若手の会」が主催する合宿形式の研究会です。

- ◆日時：2005 年 8 月 1 日（月）～8 月 5 日（金）
- ◆場所：ホテルエバーグリーン富士（山梨県富士吉田市）
- ◆夏の学校事務局ウェブページ：<http://th.nao.ac.jp/~ss2005>

今年で 35 回目を迎える夏の学校は、若手研究者（主として大学院生）を対象に開かれる合宿形式の研究会で、毎年全国の研究機関から 300 名以上の参加者が集まります。その目的は、第一線で活躍する研究者による講演や議論を通じて知識を深めること、幅広い分野の研究に触れることで各人の研究について客観的な視点を持つこと、さまざまな分野の若手研究者間で交流をもつことにあります。

夏の学校ではテーマごとに分科会を設け、それぞれの分科会が表 1 のようなセッションを開催し議論が行われます。これらのセッションでは、招待講師に最先端のトピックについて講演をしていただくとともに、参加者の日頃の研究成果について発表、議論していただきます。ポスターについても、昨年と同様「共通ポスター発表」のセッションを日程の最初に入れて分野間交流と宣伝の効果を高める、フリーポスターセッションの時間を長

表 1 今年度のセッション一覧。各セッションの詳細はウェブページを参照のこと。

セッション名	テーマ
相対論・宇宙論	相対論・宇宙論, 将来への道標
星間現象	星の誕生と死
宇宙線	宇宙線に見られる非熱的加速
太陽・恒星	Solar & Stellar Flare
コンパクト・オブジェクト	コンパクト・オブジェクト現象の多様性と普遍性
銀河・銀河団	近傍銀河から深宇宙まで
観測機器	さまざまな観測機器—新たな検出器の創造へむけて
天文学と社会	天文学と社会の相互理解
天文学の舞台裏	天文学の常識と仮定の裏側
事務局企画	「AstroEconomics」—天文・天体物理研究と研究資金

めに設ける、完成度の高いポスターを表彰するポスターアワードを今年度復活開催するなど、充実が図られています。

今年度の夏の学校の会場は自然豊かな富士山麓のホテルであり、研究会にふさわしい環境です。夏の学校に関する最新情報は、随時ウェブページにて公開しています。皆様のご参加を、事務局一同、心からお待ちしております。



昨年度のポスター会場の様子

2005 年度天文・天体物理若手の会  
夏の学校事務局 広報担当 須田浩志  
連絡先: [ss05info@th.nao.ac.jp](mailto:ss05info@th.nao.ac.jp)